



透析液について

今回のさくら通信では、透析液について紹介したいと思います。

透析液とは

透析液は1回4時間の透析で120Lを必要とします。透析液は正常な血液に近い濃度の電解質を含んでおり、主に次の成分からなります。

『ナトリウム、カリウム、カルシウム、マグネシウム、クロール、炭酸水素(重炭酸)、ブドウ糖』

慢性腎臓病では、血液中のカリウム、マグネシウム、リン濃度が高くなり、カルシウム、重炭酸濃度が低くなってきます。通常、透析液では血液よりカリウム、マグネシウム濃度を低くし、リンは含まなくすることでこれらを血液から除去し、カルシウム、重炭酸濃度を高くすることで血液に補給しています。

透析液の管理

毎朝、臨床工学技士が透析液を採取し、適正な濃度になっているか検査しています。

また、透析が終わってからは配管や機械内部の洗浄を次亜塩素酸ナトリウムを使って消毒、洗浄を行なっています。この消毒液の塩素が残ってしまい、透析液中に混入してしまうと血液が溶血をおこしてしまうことがあり危険です。その為、残留塩素を検査し塩素がないことを確認し、安全に透析で使用できるかを確認しています。

新しいスタッフよりごあいさつ

事務 荒木ルシエネ

1月より勤務しております事務の荒木です。
医療関係のお仕事に携わるのが初めてなので、不慣れな点も多く至らないところもあるかと思いますが、一日も早く慣れるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



人工透析患者カードについて

ドライウエイトなどの変更は毎月技士がチェック致しますので、
毎月最初の透析日に各ベッド上のテーブルに提出して下さい。
スタッフが、財布などから取り出す等の行為はいたしません。

また、ドライウエイト以外の変更がある場合は一度返却していただき、後日作成し直した物と交換致します。
連絡先の変更等がある場合は、そのつど技士または看護師にご報告下さい。

災害時伝言ダイヤルの訓練について

- ・日時: 毎月1日 午後3時～(日曜日も行います。)
- ・伝言ダイヤルを聞いていただけたかどうか、翌日または翌々日の透析の際に確認をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

今後の訓練予定日

2/1(土)・3/1(日)・4/1(水)・5/1(金)
6/1(月)・7/1(水)・8/1(土)・9/1(火)
10/1(木)・11/1(日)・12/1(火)

ご不明な点がございましたらスタッフまでご確認下さい。